



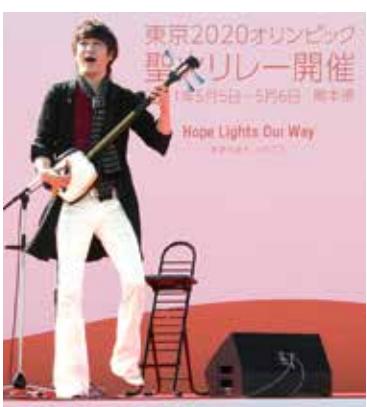
町文化会館駐車場に特設会場を設置し行われた「聖火リレー出発式」。観覧者や来賓を迎える入れたのは、木山中吹奏楽部による演奏でした。13人の息の合った演奏は、聖火リレーの出発式にふさわしい素晴らしいものでした。吉めぐみさんが司会進行。ウェル

カムプログラムとして、同じく町復興大使の高崎裕士さんの津軽三味線演奏が行われました。続いて聖火が入場。西村町長が、最初のランナーを務める町復興大使の永野竜太郎さんが持つトーチへ点火。永野さんは、木山中吹奏楽部の演奏に見送られ、軽やかにスタートしました。

そして、トーチ点火へ 心躍る、聖火リレー出発式



左／津軽三味線を演奏する演奏家の高崎裕士さん。高崎さんは益城町在住



町出身のプロゴルファー。平成29年8月から町復興大使を務める

亀山ほのかさん

●公募ランナー

復興に向かう姿を全世界へ発信する気持ちで吉めぐみさんが司会進行。ウェル



ギリシャ・オリンピアで採火された炎を、永野さんが持つトーチに西村町長が点火



上／木山中吹奏楽部の演奏。出発式終了後、保田栄那部長は、「この日のためのプログラムを春休みから約1ヶ月練習した。練習期間も短く大変だったけど、楽しかったらしい機会だった」と話しました

左／司会を務めた益城町出身の今吉めぐみさん

聖火リレーを走って



みなさんが以前の生活に戻られますよう、これからも力を合わせて頑張りましょう。

これからもゴルフを通じて、生まれ育ったこの町をアピールし、復興の姿を発信していくたいと思います。そのため、優勝カップを手にできるよう頑張ります。

聖火リレー当日は永野さんの誕生日奇跡的な日になりました。復興大使として、聖火ランナーを務めることができてうれしいです。（益城町での聖火リレー当日は永野さんの誕生日奇跡的な日になりました）

永野竜太郎さん

●益城町PRランナー

東京2020オリンピック
聖火リレー開催
2021年5月1日～5月6日 熊本県
Hope Lights Our Way